資料109－1

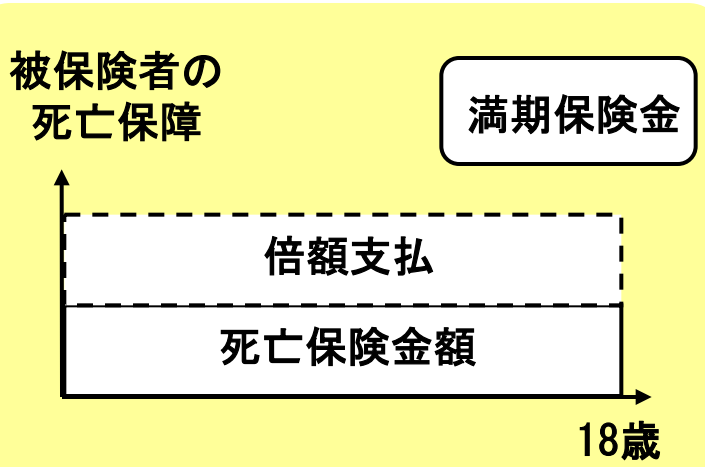
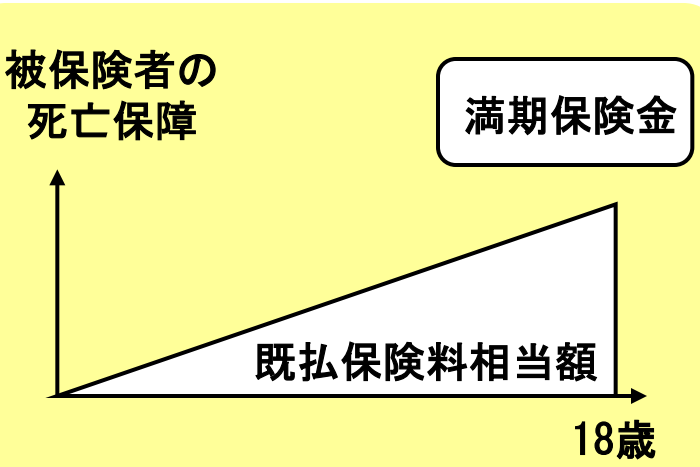
学資保険の改定について

かんぽ生命

平成26年1月31日

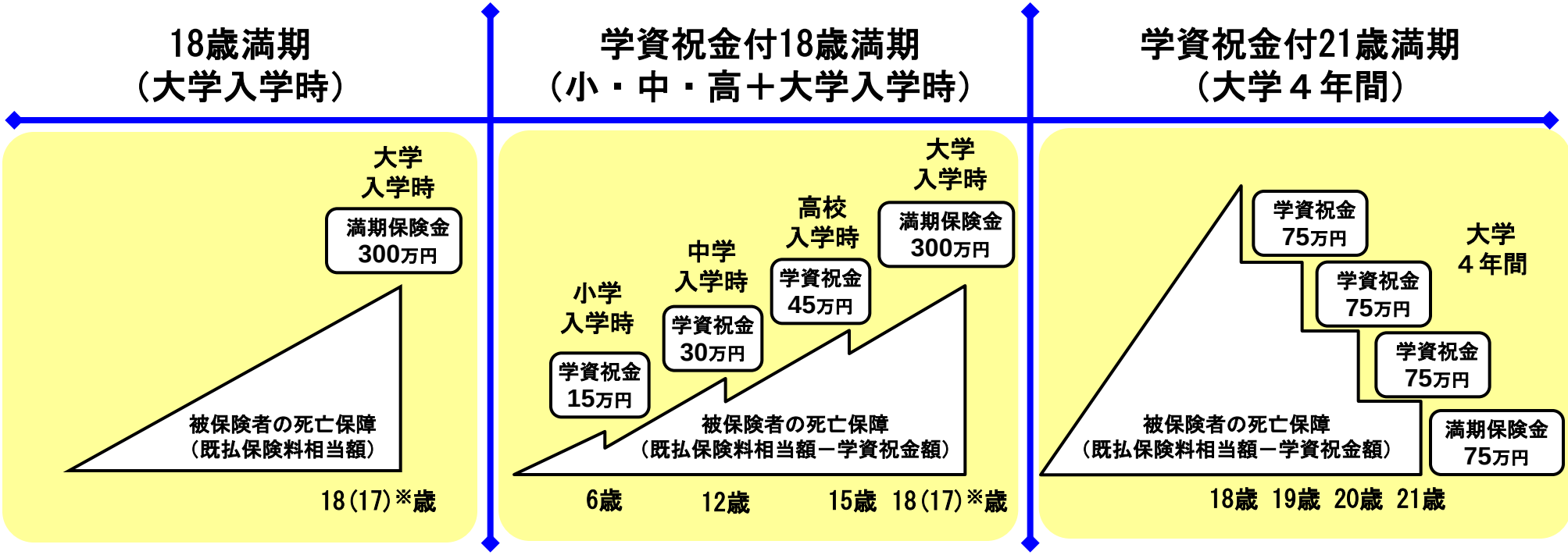
改定後学資保険の商品概要

教育資金の確保という学資保険の主たるお客さまニーズに応え、
被保険者の死亡保障を抑制することにより、保険料を低価格化させた商品に改定。

	現行	改定後
仕組み図		
被保険者の保障 死亡保障	死亡保険金額（定額）	既払保険料相当額
被保険者の保障 倍額保障	あり	なし
契約者の保障（払込免除）	あり	あり※ ※保障のないタイプもあり

改定後学資保険の商品概要

改定後学資保険の商品ラインナップは、
学資金の準備目的（受取タイミング）に応じた次の３つのコース。



※加入時期にかかわらず学資金が必要な時期までに満期保険金を受け取ることができるよう【17歳満期】を設定

＜その他の特長＞

① 健康上の理由で今まで加入できなかった契約者も加入できる【保険料払込免除なし型】を新設
② 被保険者となるお子さまが生まれる前から加入できる【出生前加入】の取扱いを開始

保険金等支払管理態勢の充実・強化

○ 当社においては、ご請求いただいた保険金等以外にお支払いすることができる保険金等について、漏れなく請求案内を実施する取組みが十分でなかったと認識。

○ このため、業界他社の取組等を参考にしつつ、平成24年7月以降、これまでの請求案内の範囲を拡充するとともに、診断書等の記載事項をチェックし、請求案内が必要となるケースの網羅的な点検等を行い、平成25年10月から請求案内業務を改善。

○ さらに、現状、お客さまからご提出いただいた診断書等を紙ベース・目検でチェックしており、システムサポートが十分でないことから、平成26年度中に、システムの機能を活用したイメージワークフローベースの新しい事務処理態勢に全面的に移行。

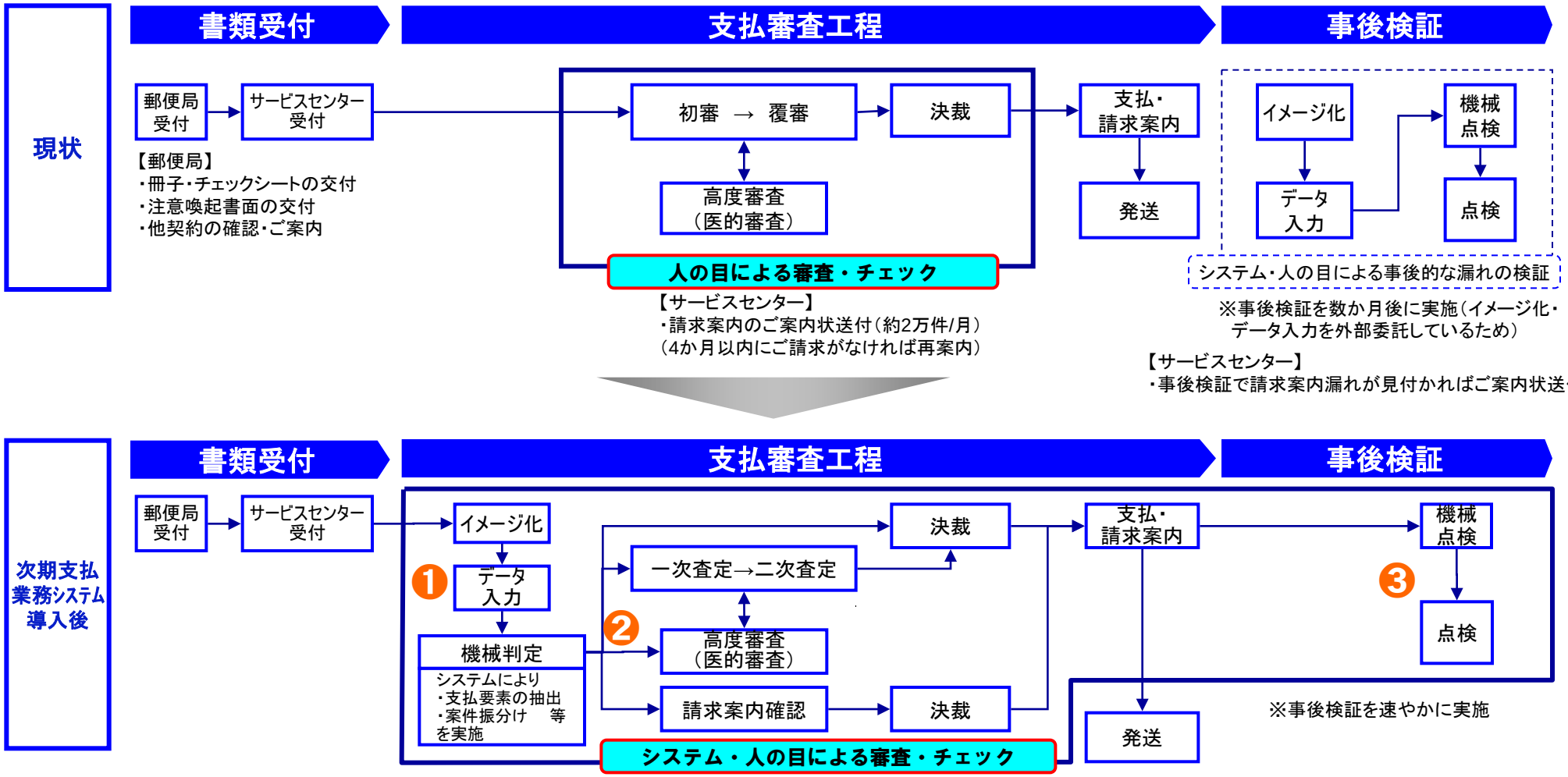
○ このように保険金等支払管理態勢の充実・強化を着実に進めるとともに、今後も、PDCAサイクルを継続し、支払品質のさらなる向上を図り、お客さまに正確・確実・迅速なお支払いを提供。

○ なお、過去にご請求いただいたお客さまへの対応についても、平成25年7月までにご案内を終了し、請求勧奨を行い、お支払いを実施。また、1年以上未払いとなっている満期保険金等への対応についても、請求勧奨を行い、お支払いを実施。

保険金等支払管理態勢の充実・強化に向けた取組

	H25.10 紙ベース・目検での事務処理	H26.4 イメージワークフローベースの新しい事務処理
次期支払事務への移行	**請求案内業務の改善** ・ 請求案内の基準等の整備 ・ 請求案内業務の別工程化、システムの活用	**次期支払業務システムの導入** ・ 診断書等のイメージ化・テキストデータ化 ・ システムによる支払要素、お支払を窺わせる記載の抽出
郵便局での請求案内の充実	**郵便局における請求案内の強化** ・ 死亡前の入院について確認の上請求案内 ・ 案内履歴をシステム上管理	**郵便局における請求案内の充実** ・ 申出内容や契約内容を確認の上漏れなく請求案内 ・ 未請求の保険金等をシステム上管理
その他の取組	**査定人材の増員・育成強化**	**査定結果を活用したきめ細かな査定人材の育成**
	郵便局等によるお客さまへの訪問活動等の強化／振込先口座を利用した期日支払の導入	

＜参考＞次期支払業務システムの導入



【導入効果】

❶ 診断書等のイメージ化・ダブルエントリーによるテキストデータ化により、診断書記載情報の見落とし等を防止。

❷ システムサポート（支払要素や支払を窺わせる記載の抽出・表示、注意事項のメッセージ表示等）により請求案内漏れ・支払漏れを防止。

❸ 支払審査後速やかに事後検証を実施し、漏れを把握するとともにエラーの原因を特定して、直ちに指導・研修を行い再発を防止。

＜参考＞振込先口座を利用した期日支払の導入

○　2013年（平成25年）10月お申込みのご契約から、ご加入時に保険金などのお振込先口座をご登録

○　満期などの期日に改めてご請求手続をいただかず、満期保険金等を期日に確実にお振込みできるサービスを開始（満期保険金等の期日を経過しての未払いを解消）

○　既存のご契約にもサービス拡大予定（2014年（平成26年）4月以降）

現状

▼ ご加入時

契約申込書

その他必要書類

▼ 期日3か月前

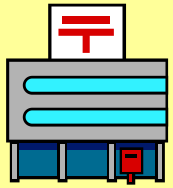
満期ご案内書

ご来局のご案内

請求書等の提出

訪問・来局での手続

▼ 期日（満期・生存）



支払請求書

保険証券

その他必要書類

＊お手続きない場合繰り返しご案内

振込先口座をご登録

▼ ご加入時

契約申込書

振込先口座
指定届

その他必要書類

ご加入時に口座を登録

お手続き不要

期日に確実にお支払い

期日に口座にお振込み